

心かかやき

題字／旭岡聖順

(公財) 佐野市民文化振興事業団
〒327-8501
栃木県佐野市高砂町1
(佐野市本庁舎文化振興課内)
電話0283-20-3044
<http://kagayaki.sanocity.jp/>



平成28年10月14日 開催

当事業団より佐野市へ寄託した吉本義人先生制作のモニュメント「記憶としての構造-2015」活用イベント第一弾を実施。

佐野市出身のJ-POP歌手久野友莉さんによるコンサート「歌、音、記憶、ゆうべ…そして十三夜」を開催しました。

当事業団はこのモニュメントが、佐野市民の皆様の文化・芸術の発信の場となることを目指し、今後も事業を計画してまいります。

主な記事

- 理事長あいさつ 太田哲夫 1
- コラム 若林洋一 2
- 平成28年度事業報告 3
- 平成29年度事業計画 4
- 平成29年度助成事業 4

- 財団保有美術品の紹介 5
- 平成30年度助成事業募集 5
- 美術館・博物館へいこう 6
- 公益財団紹介 No.5 6
- これからの事業 (裏表紙)

理事長あいさつ



公益財団法人
佐野市民文化振興事業団
理事長 太田 哲夫

佐野市民の皆さまには、日頃当事業団の諸事業に対し世代を超えてご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。ここに平成29年度の「団報かがやき」をお送り申し上げます。

平成28年度においては、諸事業を計画通り行うことができました。ここに佐野市をはじめ関係者の方々のサポートに対し深く感謝申し上げます。アートマネジメント講座の受講者の皆さんが、講師の松井憲太郎先生のご指導をいただきながら、わいわいギャラリイという形で、演劇界を超えた時の人である平田オリザ先生のトークイベントを開催したことが特筆されます。

さて当事業団の活動は原資を債券運用の金利収入に頼っておりますので、マイナス金利と言われるような超低金利が長引いているため、事業の見直しを迫られております。しかしながら提供させていただいているサービスメニューは参加者のご支持が大変高いことを

映像とダンスパフォーマンスの夕べ 平成29年5月13日開催



雨のため 市役所市民活動スペース▲



吉本義人先生モニュメント内▶

貸借対照表

平成29年3月31日現在(単位:円)

科 目	金 額
I 資産の部	
1. 流動資産	2,859,820
2. 固定資産	
(1) 基本財産	503,526,569
(2) 特定資産	421,606,245
(3) その他固定資産	20,010,001
固定資産合計	945,142,815
資産合計	948,002,635
II 負債の部	
1. 流動負債	0
III 正味財産の部	
1. 指定正味財産	899,602,345
(うち基本財産への充当額)	503,526,569
(うち特定資産への充当額)	396,075,776
2. 一般正味財産	48,400,290
(うち基本財産への充当額)	0
(うち特定資産への充当額)	25,530,469
正味財産合計	948,002,635
負債及び正味財産合計	948,002,635

事業報告については、3・4ページに記載

踏まえ、様々な工夫を凝らして本年度もほぼ例年通りの計画となっております。5月には当事業団が、佐野市役所の新庁舎オープンスペースに設置・寄託しました吉本義人先生制作のモニュメントにおいて「映像とダンスパフォーマンスの夕べ」という新たな催しにも取り組んでおります。

岡部佐野市長さんは本年、観光・スポーツ立市に加え文化立市を掲げられました。当事業団も微力ながら実現のためニーズにお応えした事業活動に取り組んでまいりる所存であります。市民の皆さまの温かいご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

伝えたい天明鑄物の話

【略歴】 天明鑄物伝承保存会 代表 若林洋一(わかばやし よういち)

1931年 佐野市生れ
1950年 佐野高等学校卒業
1954年 早稲田大学理工学部卒業
同年 ㈱日立製作所入社
1993年 ㈱日立製作所を定年退職
退職後 天明鑄物の伝統技術研究を始める
2007年 天明鑄物伝承保存会代表となる
2011年 保存会管理の鑄造用具資料が県指定有形民俗文化財に指定される
2013年 保存会活動がユネスコ・プロジェクト未来遺産に登録される。
現在迄 天明鑄物の技術資料保存と継承活動を進める



天明鑄物伝承保存会
代表 若林 洋一



天明鑄物教室での鑄物づくり

私達は佐野で造られたすべての鑄物、佐野の鑄物師によって造られた作品等を「天明鑄物」と呼んでいます。天明鑄物の古い歴史とすぐれた伝統技術を後世に遺したいと平成19年、いとこの若林秀真と「天明鑄物伝承保存会」を設立し、ちょうど今年で10年になります。

現90余名の会員と行政の支援を得て、幅広い活動を進めています。天明鑄物には余り知られていない話が沢山ありますが、そのうち三題を、伝えたい話として書いてみました。

◎佐野の鑄物の歴史は国内で最も古い

日本の鑄物の起源は7000年。大阪河内円南という所で、天明鑄物の始まりは939年というのが通説ですが、それより150年以上前から鍋や釜、農耕具等の鑄物づくりが佐野地方で行なわれていたのです。一方、江戸期から河内の鑄物業は途絶



第2回 天明釜頭影茶会(金山神社)

えてしまったので、1200年以上、生産を続けてきた佐野が最古の鑄物産地となりました。

◎記録で最古の天明鑄物は千葉日本寺鐘

私は通算三度、千葉鋸山の日本寺に参り、この梵鐘を観てますが、国指定重要文化財に認定の名鐘です。鐘樓脇の銘板によると下野国佐野庄天命住の鑄工ト部助光が1321年に鑄造しており、当初堀米の天応寺に奉納されました。その後鎌倉の淨妙寺鐘となり、現日本寺鐘になったと記されています。助光は10年後有名な湖末町長勝寺鐘を鑄造しています。

◎江戸移住の天明鑄物師の偉大な業績

日光東照宮の有名な彫刻、眠り猫を上に見て奥宮に入ると、家康の墓(青銅製宝塔)があります。佐野から移住の天明鑄物師椎名伊予の作で、椎名伊予一門は三代家光から九代家重までの宝塔を鑄造しました。將軍の墓を造るに当たっては、当代最も技術力の高い鑄物師が下命されるのは自明の理で、天明鑄物師の鑄造技術レベルの高さを再確認する嬉しい話です。

平成28年度事業報告及び収支決算

当事業団は主催・助成事業並びに事業の後援を24件行いました
これらの事業に参加並びに鑑賞等された方は、のべ約9000人でした

自主事業(主催事業)

◆演劇鑑賞教室事業

内 容 歌舞伎『卅三間堂棟由来』鑑賞
期 日 平成28年7月4日(月)
場 所 国立劇場(東京都)
参加者 40人
参加者負担金 5,000円

◆芸術・文化に関する人材育成事業

◇子ども演劇サマースクール

期 日 平成28年7月21日(木)
～23日(土)
場 所 葛生あくとプラザ
講 師 加納朋之(文学座)
ら俳優7名
参加者 38人



・平成28年度佐野市学校演劇祭へ
審査員を派遣
期 日 平成28年9月9日(金)
場 所 葛生あくとプラザ

◆企画展共同開催事業

◇美術鑑賞ツアー

内 容 市内の美術館等をまわるバスツアー
期 日 平成28年11月9日(水)
場 所 吉本義人モニュメント(佐野市役所前)、
安藤勇寿「少年の日」美術館、
佐野東石美術館、佐野市立古澤記念美術館
参加者 38人



◇舞台裏方講座

期 日 平成29年2月25日(土)
場 所 佐野市文化会館
講 師 龍福孝明
(宇都宮舞台サービス)
参加者 8人

◇アートマネジメント講座

期 日 平成29年3月4日(土)、5日(日)
講 師 松井憲太郎
(富士見市民文化会館長)



・関連事業

第5回わいわいギャラリー

期 日 平成28年10月10日(月)
場 所 佐野市文化会館ホワイエ
ゲスト 平田オリザ
(劇作家・演出家)
聞き手 松井憲太郎
(富士見市民文化会館館長)
参加者 99人

助成事業

◆芸術・文化活動助成事業

◇佐野天明鑄物の文化財保護と継承事業 天命釜顕彰茶会、天明鑄物教室ほか

期 日 平成28年4月1日(金)
～10月20日(木)
場 所 金山神社、若林鑄造所 ほか
主 催 天命鑄物伝承保存会

◇第1回佐野少年少女合唱団

♪dolce♪定期演奏会

期 日 平成28年7月17日(日)
場 所 佐野市文化会館小ホール
主 催 佐野少年少女合唱団
♪dolce♪



◇R293美術展2016

期 日 平成28年5月21日(土)～6月5日(日)
場 所 佐野市文化会館
展示室A・B、201会議室
主 催 R293美術展実行委員会



共通事業

◇事業団報

『かがやき』

第22号の発行

部 数 46,000部(市内全戸配布)



後援事業 平成 28 年度は、13 事業を後援しました

事業名	開催日	主催者名	参加者
R 2 9 3 美術展 2 0 1 6	H28 5/21-6/5	佐野市文化会館	826
第 1 回佐野少年少女合唱団♪dolce♪定期演奏会	7/17	佐野少年少女合唱団♪dolce♪	360
第 1 0 9 回 日本水彩画会 安足支部展	9/2-4	公益社団法人日本水彩画会安足支部	780
佐野市民合唱団“Voice” 第 1 9 回定期演奏会	9/11	佐野市民合唱団“Voice”	617
久野友莉コンサート 歌、音、記憶、ゆうべ・・・そして十三夜	10/14	ドリームシップレコーズ 「記憶としての構造-2015」活用委員会	100
第 8 回さのクラシックコンサート 佐野朋子 & 石塚俊 チェロコンサート～チェロの世界へようこそ～	10/16	佐野市文化会館	768
佐野第九合唱団第 2 4 回演奏会	12/23	佐野市民合唱団“Voice”	904
津軽三味線コンサート「神様からの贈りもの 2 ～心に花咲く、伝統の音～」	H29 1/15	佐野市葛生あくとプラザ・株式会社イトオン	331
第 1 1 0 回記念 日本水彩画会 安足支部展	1/18-22	公益社団法人日本水彩画会安足支部	1,022
第 1 2 回佐野市新人演奏会	1/22	佐野ユネスコ協会	195
Happy Hunting Ground 演劇公演「異人たちの夏」	2/11	佐野市文化会館	267
第 6 回 佐野市民文化振興大会	2/18	佐野市文化協会	350
さの演劇塾第 7 回公演「帽子屋さんのお茶の会」	2/25,26	さの演劇塾、佐野市、佐野市文化協会	624

平成 29 年 5 月 8 日、24 日に開催された、平成 29 年度第 1 回通常理事会及び平成 29 年度定時評議員会において、上記記載の平成 28 年度の事業報告及び収支決算（1 ページに掲載）等が承認されました。

平成 29 年度事業計画

「すべての市民が優れた文化環境のもとで、潤いと活力のある生活を営める地域社会の実現」を目的に、佐野市民の芸術・文化活動の振興を図るため、次の事業を行います。

自主事業**◆演劇鑑賞会事業****◇歌舞伎鑑賞教室 開催終了！**

国立劇場「7 月歌舞伎鑑賞教室」を鑑賞

◆芸術・文化に関する人材育成事業**◇子ども演劇サマースクール**

7/27～29 の 3 日間開催 **開催終了！**

**◇アートマネジメント教室
及びわいわいギャラリー**

⇒詳細は裏表紙へ

◇舞台・裏方教室

⇒詳細は裏表紙へ

◆美術品展示及び鑑賞事業**◇美術鑑賞ツアー**

⇒詳細は裏表紙へ

共通事業**◇事業団報『かがやき』の発行 平成 29 年 9 月 1 日発行、市内全戸配布****◇広報誌・インターネットの活用**

事業の PR のために、市の広報誌や、新聞、ケーブルテレビ等を活用し、積極的に市民への情報提供を行うほか、ホームページの充実を図り、事業・イベント情報を随時発信します。

URL: <http://kagayaki.sanocity.jp/>

助成事業 今年度は 2 団体へ、合計 30 万円の助成事業を展開しています**日本水彩画会安足支部****第 110 回記念画集発行と研究会**

子供絵画教室
開催予定

お問合せ

小竹 25-0237

村田 24-2205



小野月世先生をお呼びした研究会

佐野市民合唱団“Voice”**第 20 回記念定期演奏会**

と き：9 月 10 日（日）
と ころ：佐野市文化会館
大ホール

**後援事業** 平成 29 年度の事業の後援（7 月 31 日時点）

事業名	開催日	主催者名	お問合せ
R 2 9 3 美術展 2 0 1 7	H29 5/13-28	佐野市文化会館	24-7211
佐野市民合唱団“Voice” 第 2 0 回記念定期演奏会	9/10	佐野市民合唱団“Voice”	22-0273
第 9 回さのクラシックコンサート 島田瑛子 ソプラノコンサート～新作歌曲とオペラへのいざない～	10/15	佐野市文化会館	24-7211
第 2 回佐野少年少女合唱団♪dolce♪定期演奏会	10/22	佐野少年少女合唱団♪dolce♪	24-0100

～千年の鋳物の歴史 わが佐野市～

「第9回佐野ルネッサンス 鋳金展」開催

観覧
無料



会 期

10月28日(土)
～11月12日(日)
(会期中は月曜も開館)

会 場

佐野市文化会館

開会式

10月28日(土)
午前9時30分～
ギャラリートーク
10月28日(土)
午前10時30分～

財団で保有している 美術品を紹介します



佐野の天明鋳物も含まれる『鋳金』という分野の作品です。

現在、佐野市役所7階エレベーター前に展示中です。是非、第9回佐野ルネッサンス鋳金展と併せてご覧ください。

作品名：遊一A(ブロンズ製)

作 者：戸津 圭之介

(東京藝術大学名誉教授、佐野ルネッサンス鋳金展名誉顧問)

取得年月日：平成22年3月23日

子ども演劇サマースクール



当財団では、公益財団法人移行後、子どもを対象とした演劇サマースクールを毎年開催しております。今年度は、7月27日(木)～29日(土)の3日間、文学座のプロの俳優である加納朋之さんら7人を講師に迎えて、演劇スクールの開催しました。小学3年生から中学3年生の31人が参加。ゲームや体操を通して発声や表現を学び、最終日には『走れメロス』の劇を発表しました。

平成30年度 助成事業募集

当事業団では、芸術・文化活動や伝統文化の保存継承を支援しています。

地域の特色を活かし、個性豊かな地域文化を創造する事業で将来性のあるものなどで、何十周年記念という規模の大きなものも対象となります。

但し、企業や学校のサークル・部活動は対象外です。また、行政等からの補助を受けているものについては、その補助額を除いた額の一部を助成対象とします。

その他の要件はお問合せ下さい。

◆応募期限

平成29年11月24日(金)

◆応募方法

所定の用紙で提出します。

◆問合せ先

事業団 佐野市民文化振興課
(佐野市役所本庁舎3階)
☎2013044



芸術の秋

美術館、博物館へいこう！

佐野東石美術館収蔵彫刻名品展

— 近現代の
日本彫刻 —

9月15日(金)
～12月20日(水)



佐野東石美術館

栃木県佐野市本町 2892 TEL 0283-23-8111
<http://www.toseki.com/museum/museum.htm>

第66回企画展
全国山城サミット
佐野大会記念

「佐野の城館跡
— 唐沢山城とその支城 —」

10月7日(土)～12月3日(日)

佐野市郷土博物館

栃木県佐野市大橋町 2047 TEL 0283-22-5111
<http://www.city.sano.lg.jp/city-museum/index.htm>



ライムストーンものがたり
石灰岩物語

— 化石と石が語る
人と地球の物語 —

7月15日(土)
～11月26日(日)

葛生化石館

栃木県佐野市葛生東 1-11-15 TEL 0283-86-3332
<http://www.city.sano.lg.jp/kuzuufossil/>



サンゴの化石 (古生代デヴォン紀)

佐野市立吉澤記念美術館

栃木県佐野市葛生東 1-14-30 TEL 0283-86-2008



戸倉英雄・福島恒久「葛生伝承館フレスコ大壁画制作風景」2006～

会期 2017 年
7.22 [土] - 10.15 [日]
会期中の休館日：毎週月曜 (9/18、10/9 は開館)、祝日の翌日

吉澤記念美術館
葛生化石館連携企画

葛生化石館の企画展
「石灰岩物語」や
近隣施設のフレスコ画と
あわせておたのしみください

那須塩原市 文化振興公社

当公社は、平成17年の塩原町、西那須野町及び黒磯市の合併に伴う三公社統合後、組織の見直しや移行認可及び公益認定の取得を経て、平成27年度から「公益財団法人那須塩原市文化振興公社」に名称を変更し、地域の文化、芸術の振興及び発展を目指して、那須塩原市黒磯文化会館の管理運営に携わっています。

黒磯文化会館の大ホール及び小ホールは、多目的に使用できる構造となっており、特にオーケストラピットがあり、一四〇〇席以上の座席を有する大ホールにおいては、その特色を生かし、オーケストラ演奏によるオペラコンサート、ミュージカル、ポピュラー音楽のコンサート等、多種多様の催し物を企画し、地元で様々なジャンルの文化に触れる機会を提供しています。

また舞台運営においては、舞台、照明、音響といった専門部門に対応できる職

員がおり、講演会や式典等、各種催し物の開催支援も行っています。



その他、次世代の文化芸術の担い手を育成する事業を行い、特に小中学校の合唱・吹奏楽部門、高校生の演劇部門に力を入れている他、地域で自主的に活動する芸術・文化団体等が参加できる参加型事業も実施しています。



今からでも間に合います 事業団の事業に参加してみませんか？

お問合せ

(公財)佐野市民文化振興事業団
〒327-8501

栃木県佐野市高砂町1番地
(佐野市本庁舎文化振興課内)

TEL 0283-20-3044

FAX 0283-20-3029

第6回わいわいギャラリー(アートマネジメント講座)

☆アーティストと

気軽にお話をしてみませんか？

☆第5回わいわいギャラリーでは平田オリザ
さんをゲストにお迎えしました。



★文化サロンさの。とは？

(公財)佐野市民文化振興事業団が開催した「アートマネジメント講座」受講生たちによる任意団体。その団体が企画・運営する実践事業がわいわいギャラリーです。この事業は「佐野市にずっと暮らし続けたい」と感じられる街づくりをしよう、未来に向かって子どもたちの文化環境を耕すことから始めよう、のコンセプトでスタートしています。

賛同していただける市民のみなさんの協力を求めています。



詳細は広報さのにてお知らせします

美術鑑賞ツアー

市内の美術館を巡る小さなバスの旅です。
各美術館では、学芸員の説明付です。



と き 10/31(火) 午後1時～5時(予定)
集 合 佐野市文化会館
募 集 市内にお住まいの方 42名(抽選)
9/29(金)までの消印有効
参加費 500円(保険代として)

行程 佐野ルネッサンス鑄金展→安藤勇寿「少年の日」美術館→吉澤記念美術館→佐野東石美術館

舞台裏方講座

普段は目にすることのない、舞台の裏側をのぞいてみませんか？

なかなか触れることの出来ない機材に触れるチャンス！



詳細は広報さのにてお知らせします

イベント応募方法

往復はがきに下記の通り必要事項を記入してください。
必ず希望のイベント名のご記入をお願いします。

返信裏面 こちらには何も書かないでください 佐野市高砂町1 (公財)佐野市民文化振興 事業団事務局 行 返信表面	抽選結果を印字しますので何も書かない!!
返信表面 あなたの郵便番号・住所・氏名を記入してください	返信裏面 ①氏名 (1枚のはがきで2名様まで応募ができます) ②住所 ③電話番号 ④年齢 ⑤事業名

※複数枚での応募は「落選」とさせていただきます。

編集後記

佐野市の芸術・文化の発展に貢献できるよう努力して参りますので、今後とも更なるご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

評議員・役員一覧(順不同)

評議員 旭田 靖人 岩上 日出男 島田 嘉内	理事・顧問 岡田 正宏 太田 哲夫 岡部 正英	監事 佐野 宏行 池田 貴代子 菊池 正治	事業選考委員 寺岡 篤 アドバイザー 松井 憲太郎 旭岡 靖人 國分 三郎 片柳 代太郎	学識経験者 市産業文化部長 上岡 幸宏	事務局長 文化振興課長 土澤 正道
---------------------------------	----------------------------------	--------------------------------	--	---------------------------	-------------------------